大切な選手を預かる指導者として、怪我予防や怪我後の応急処置の知識は必須です

東京都小学生バレーボール連盟テーマ別研修会

小学生バレー指導者のための

テーピング研修

　バレーボールの指導者として、いつも気がかりなのは選手の怪我です。ネット際での接触プレーに伴う足首の捻挫、オーバーユースによる、膝痛、腰痛、肩痛、そして突き指、成長期における膝痛など、チームの選手たちはいつも怪我と隣り合わせです。

　日ごろから、怪我予防で心がけること、いざ怪我をしてしまったときの初期の処置、そしてリハビリ期間の選手たちに対するケアなど、バレーボールの技術指導だけでなく、大切な選手を預かる指導者としてはぜひとも身に付けていただきたい知識です。

　今回は、怪我予防のために指導者として心がけること、キネシオテープの貼り方（足首、膝、腰、肩など）を実際に体験していただくとともに、足首の捻挫の応急処置、復帰後の白テープの張り方を学んでいただきます。（こちらは先生がデモをされます）

　講師は、20年にわたりNECレッドロケッツでトレーナーをなさっていた岩崎由純先生です。なかなかこのような講習の機会はございません。ぜひ指導者、またはこれから指導を志す方々、引率保護者の方々のご参加をお待ちしてます。

日時　　１１月１２日（土）
　　18時30分～２０時３０分
　　受付　１８時～
場所　　国立青少年センター　３０９研修室
参加費　１０００円
持参物　　メモ・筆記具・キネシオテープ
　　（5cm幅）を１本ご用意ください。
申込締切　１１月５日（土）必着

講師紹介

岩崎　由純（いわさき　よしずみ）先生

トレーナーズスクエア株式会社　代表取締役社長

ＮＥＣレッドロケッツ　コンディショニング・アドバイザー

日本体育大学　非常勤講師（スポーツ医学研究室）

資　格　　ＮＡＴＡ（全米アスレティック・トレーナーズ協会）ＡＴＣ

　　日本体育協会　公認アスレティック・トレーナー

主な経歴

１９８６年～０９年　　ＮＥＣバレーボール部アスレティック・トレーナー

１９８９～９０年　　全日本ジュニア・バレーボールチーム帯同トレーナー

１９９１～９２年　　全日本バレーボールチーム（バルセロナ五輪）

２００９年～１０年　ＮＥＣレッドロケッツ　メディカル・アドバイザー

２０１０年～現在　　ＮＥＣレッドロケッツ・コンディショニングアドバイザー

［申込先］＆［問合せ］

指導普及委員会指導者研修会担当

山野辺　和彦　気付

〒183-0036　府中市日新町5-72-61

TEL・fax　042-362-9329

携帯　090-3546-6436

申し込みは郵送・FAX・e-mailで受け付けます。都小連のHPから申込書をダウンロードして、お申し込みください。

sdfk@tokyo-sva.com（山野辺和彦）

不明な点はお問合せください。